

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法

固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています。

固定資産の減価償却の方法 定額法

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	82,349,111	79,796,686
売掛金	163,800	111,800
未収入金	1,870,395	1,665,030
立替金	0	0
前払費用	1,910,153	1,433,779
仮払金	0	0
合計(A)	86,293,459	83,007,295
買掛金	147,420	0
未払金	7,679,941	3,246,598
未払法人税等	118,300	108,300
未払消費税	1,587,800	1,876,100
預り金	0	417,725
仮受金	0	250,000
前受金	15,994,626	11,509,000
合計(B)	25,528,087	17,407,723
次期繰越収支差額(=A-B)	60,765,372	65,599,572

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	106,499,214	46,167,662	60,331,552
建物附属設備	20,220,792	11,376,229	8,844,563
構築物	1,016,612	590,150	426,462
車両運搬具	3,738,130	3,667,762	70,368
器具備品	5,247,682	4,913,577	334,105
合計	136,722,430	66,715,380	70,007,050

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。